

**広報 じんち**

平成4年 10.1

No. 256



まごこ3弁当を  
ありがとうございます

町社会福祉協議会では、一人暮らしのお年寄りに月一回、弁当宅配を行っています。「少しでもお年寄りと触れ合う機会を増やしたい」として企画され、9月9日には町内の一人暮らし老人家庭77人のうち希望のあった30人に民生委員やホームヘルパーが配達しました。

〔加藤キミさん(杉目)宅で〕

主な内容

- ②～⑤…敬老会
- ⑥～⑦…町民の翼
- ⑧…学校週5日制
- ⑨…英語指導助手
- ⑩…ふくしま駅伝

# いつまでも健康で幸わせを



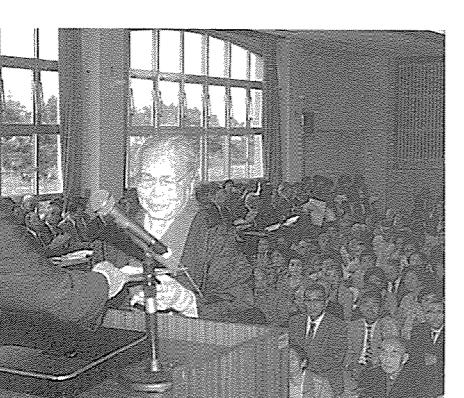
▲ 大関の鈴木勉さん(堺浜)



▲ 正横綱・加藤嘉七さん(小川)に長寿杯



敬老会



▲ 賀寿の荒ハナさん(藤崎)



▲ 町から75歳以上の方に祝い金



▶ 会場を涌かせた大潟八郎さんの歌謡漫談

早	鈴	平	目	八	加	荒	氏	阿	豊	伊	松	早	荒	八	八	小	渡	菊	佐
川	木	間	黒	巻	藤	家	部	田	藤	黒	下	川	巻	巻	泉	部	地	藤	
カ	サ	ユ	麻	ハ	ツ	清	ふ	萬	イ	マ	末	ヨ	ハ	エ	ス	フ	ヨ	ノ	
メ	カ	キ	ナ	ナ	ル	よ	よ	シ	タ	サ	ナ	ヲ	ナ	ナ	フ	ト	キ	エ	
イ	エ	工	野	ヨ	ニ	シ	藏	ツ	末	喜	シ	ヨ	榮	ナ	ヨ	ミ	ト	ク	
九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	
〇	〇	〇	〇	〇	〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
新	駒	城	大	高	下	大	今	駒	高	塙	小	中	明	菅	高	新	菅	富	
地	町	内	浜	田	真	弓	浜	神	町	田	浜	川	島	地	谷	田	谷	倉	



▲ 受付け風景

氏名	年齢	部落名	長寿番付表									
			(九月十五日現在九十歳以上)									
渡館 加斎 森太 黒荒 武沢	九二											
邊岡 藤藤 田沢	九三											
ヤナミスエ 嘉七 フクヨ	九四											
カズリヨモコ	九五											
トヨヨミトリ	九六											
ハラキテヨ	九七											
スエトヨ	九八											
トヨヨミ	九九											
トヨヨミ	一〇〇											
新地町内浜里	上真弓	里										
駒城大高下大今駒高塙小中明菅高地谷田倉	中島	里										
内浜田真弓浜神町田浜川島	中島	里										

永年、町に貢献されたお年寄りを敬い長寿を祝う敬老会が、敬老の日の九月十五日、農村環境改善センターで開かれ、お年寄り約七百人が出席しました。

新地町の七十歳以上のお年寄りの人口は千百五十人です。芸師長をはじめ来賓祝辞の後、長寿杯、長寿夫婦杯、賀寿の贈呈、また、結婚五十年を祝い金婚夫婦表彰も行われました。最後に宍戸喜代治さん(釣師)が謝辞を述べ、出席者全員で万歳三唱、長寿を祝いました。

アトウクンショーンは、大潟八郎さんらが軽妙な歌謡漫談を披露し、出席した皆さんには終始笑顔が絶えませんでした。

今年の八十歳以上の長寿は、男性百三十四人、女性二百十七人の合計三百五十一人。また、夫婦そろっての八十歳以上の長寿夫婦は一十八組でした。いつまでも健康で長生きしてください。

# いらっしゃい



9月15日の敬老会に歌謡漫談・大潟八郎さんに出演いただきました。お忙しい時間をぬつてお話しをうかがいました。



呂に入つて眠る。「耳も遠いし、目もかすむ」と言つてました

が、一緒に話を聞いていたお

じいさんは、「お

嫁さんは「おじいさんは、自分でハリの穴は通し、メガネもかけないでボタンをつけるんですよ。」と話して

くれました。

藤さん、いつまでも長生きしてください。

相馬市には二~三回ほどおじやましていますが、新地町は初めてです。大変良いところですね。今回は、敬老会とあつてお年寄りの方々が朝早くから出掛けて来てお疲れだったようで、途中で帰られる方々多かつたので時間を気にしながら演

飲む。心配をしない歩くこと。三人家族で、孫が時々帰つて来るのが楽しみという加藤さん、いつまでも長生きしてください。

食事は三食、決まった時間に腹八分

食事は三食、決まった時間が腹八分というものが、二人の長い間の習慣です。

自宅の周囲をキャリング・カ

ーを引いて、ゆっくりと歩き回ります。きんさんは、この

三十年余り自宅近くの神社と、

弘法大師をおまつりしてある

御堂に、毎日、片道三十分钟をかけてお参りをしています。

きんさんは毎日四~五回、

自宅の周囲をキャリング・カ

ーを引いて、ゆっくりと歩き回ります。きんさんは、この

三十年余り自宅近くの神社と、

弘法大師をおまつりしてある

御堂に、毎日、片道三十分钟を

かけてお参りをしています。

きんさんは毎日四~五回、

自宅の周囲をキャリング・カ

ーを引いて、ゆっくりと歩き回ります。きんさんは、この

</

第2回町民の翼——10月17日出発!

# 昨日と違う自分に会ってきます



商工会からの推薦を頂きま  
したが、家事・家業の事を考  
えると、まさか十二日間もと

## 女性の感性で新しい町づくりを

目 黒 寿 恵さん(総務班長)



第二回「町民の翼」の団員募  
集の記事が目に止った時、人

## 家族・同僚らに感謝しながら

目 黒 弘 子さん(調査班長)

ごとのようく思っていたのに、まさかその大役が自分に回つてくるとは今でも信じられない。区長さんの推薦をいただき、参加出来ることになりましたが、すんなりここまで来た訳ではありません。ほとんどの方が躊躇されたように、まずは主婦であり職業人である私は、家庭・職場の理解

がなければとても無理な事です。

十二日間も留守にして、三人の子供、夫の世話を託すわけですから世話係のバアちゃんが

反対するのは無理もありません。でも私にとつてもこんなチヤンスは今回を逃したらまずあとは考えられないというこ

とを強調し、納得してもらいました。次に職場の方ですが、大変素晴らしいことだから是非参加しないと同僚・雇用主の暖かい御理解が得られ、心よく了解していました。周囲の方々の暖かい御協力に感謝しながら旅立つつもりです。

以は四、一五一人)になつておるのことです。新地町においても六五歳以上は、七〇〇名弱とうかがつております。老後を生き生きと生きるためには、若い時から心がけが大事であり、健康で輝きに満ちた日々を送るには、常に積極的な気持ちで周囲の事柄に感心を持つことが大切だと思います。

今年度の厚生省発表では、六五歳以上の人口は昨年より六十九万人増加の一、六二三万人(百歳以

折があつたと思ひますが、新地から広い世界に飛び出して見聞を広げてください。

出発を目前に控え、各班長に町民の翼に寄せる期待や抱負を伺いました。

参加を決めるまでには、主婦としてまた職業人としてさまざまな糾余曲

が折があつたと思ひますが、新地から広い世界に飛び出して見聞を広げてください。

出発を目前に控え、各班長に町民の翼に寄せる期待や抱負を伺いました。



## 高福祉社会を学びに

西坂美恵子さん(記録班長)

今回「町民の翼」に参加させて頂けることになり、大変に感謝致します。

今年度の厚生省発表では、六五歳以上の人口は昨年より六十九万人増加の一、六二三万人(百歳以

以上は四、一五一人)になつておるのことです。新地町においても六五歳以上は、七〇〇名弱とうかがつております。老後を生き生きと生きるために、若い時から心がけが大事であり、健康で輝きに満ちた日々を送るには、常に積極的な気持ちで周囲の事柄に感心を持つことが大切だと思います。

お年寄りの方が、希望に満ちた生き方を出来るように、自分の小さな力をどう役立てていけるかを見つけられる研修にして参りたいと思っております。

氏名	区分	勤務先等
早川 孝昭	團長	新地町役場
八巻 索行	事務局	新地町役場
野地 幸子	第1区	千代田生命
目黒 尚子	第2区	暮砂エンジニア
西坂美恵子	第3区	ふじ幼稚園
林 弘美	第4区	阿部蒲鉾
斎藤 弘子	第6区	みさを織維
寺島イツ子	第5区	主婦
菅野トク子	第7区	主婦
菅野いな子	第8区	サンシティ書店
村上美保子	第9区	朝日館
門馬みよ子	第10区	松村クリニック
菅野いな子	第11区	中村幼稚園
高井八重子	第12区	ヤマハ音楽教室
八巻 静江	第13区	新地町役場
菅野美代子	第14区	新地町役場
目黒 寿恵	第15区	新地町役場
後藤 義子	商工会	新地町役場
漁協	新地農協	新地農協
東京子	京子	京子
新地漁協	新地農協	新地農協



尚英中学校の英語指導助手として来日したキャンディス・ケリーさんが九月十四日から英語を指導しています。ケリーさんは、尚英中と鹿島町の中学校を交互に回り指導にあたっています。

現在、県内の英語指導助手は七人。町は中学生の外国语教育の充実を図るとともに、国際社会に対応できる人材の育成を目指して鹿島町と共同で招致進め、今回の実現となりました。

九月十一日には、ケリーさんの歓迎会を農村環境改善セ

ンターで開き、荒町長が「外国语の基本は英語であり、小さい時から学ぶことが大切。ケリーさんの指導力に期待しています」とあります。続い

てケリーさんが「よい先生になるために一生懸命頑張ります」とあります。」といいます。

ケリーさんは二年六月にマサチューセッツ州ウイリアムズ大学を卒業。大学ではアジア学を専攻しており、日常会話程度の日本語を話すことができます。

### ケリー先生からのメッセージ

新地町の生徒た

## 尚英中で英語指導 キャンディス・ケリー先生



ちは、すくやさしくて、よい子どもたちばかりです。授業をしても遠慮しないで発言してくれますし、とても楽しめています。今は、鹿島町に住んでいますので、新地の皆さんとあまり接する機会がないのですが、十月九日には、新地町

にホームステイをし、翌日の町民運動会に参加する予定です。これをきっかけとして皆さんから新地町のことをいろいろ教えてもらったり、アメリカの文化についても知つてもうしたいです。とても楽しみにしています。

## 学校、第2土曜休み

# 新たな出会い 体験を



### 友だち・家族と過ごす 行事参加ごく少数

公立幼稚園、小・中・高校などの九月から毎月第二土曜日を休日とする「学校週五日制」がスタートしました。

新地高校では、五日制実施前と後に全生徒を対象に「休日の土曜日をどう過ごすか(過ごしたか)」のアンケート調査を行いました。

新地高校生二百六十人を対

象にアンケート調査の結果は、「テレビを見たり、音楽を聴いた」(六九%)、「友達と遊ぶ」(四二%)が上位を占めていますが、実施前の回答と比べて、かなり減少しています。一方、「家の手伝いをする」(三一%)、「家族と一緒に過ごす」(一八%)が実施前に比べ倍増しています。これは、週五日制本末の過ごし方となっています。

また、「アルバイトをする」(一%)は、高校生が社会参加と勤労体験をするうえからも意義がある一方、学業生活を損なう問題点もあるだけに注目されましたが、第一回目とあって実施前とほぼ同じ程度でした。「地域の行事に参加する」(二%)、「ボランティア活動に参加する」(四%)が極めて

少なく、干渉されない時間を探

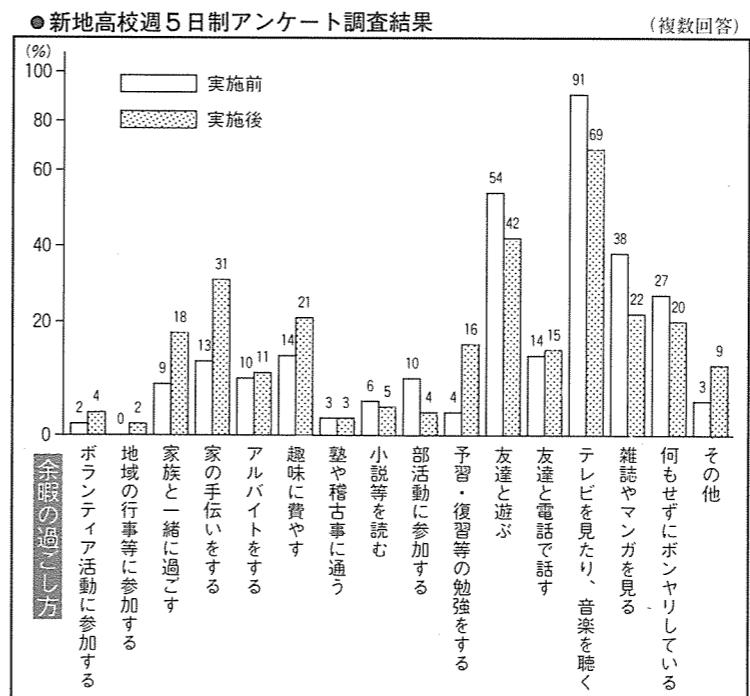
めている結果となっています。新地高校では、これらを参考に今後の指導を検討していくことにしています。

また、町教育委員会では、八月一日付けて学校五日制推進委員十人を委嘱、また、九月一日付けて各小、中学校に指導員を設置し、休日の土曜日誰もいない家庭や障害を持つ子どもに対応しました。

今後は、民話や昔話を聞く会・竹細工教室など創意工夫による行事等を取り組んでいくことにしています。

学校週五日制の実施により、休みとなる土曜日は、今しかできないことを、今やつてみたいことを自分で考え、行動し、経験するよい機会です。週五日制を有意義なものにし

たいものです。



▲老人会でボランティア活動の新地高生



女性消防団  
任命式

# さつまうといひじゆく

女性消防団の任命式が、九月三日、農村環境改善センターで町、町消防幹部、日本消防協会等消防関係者約八十人が出席し盛大に行われました。また、県内で三番目に出来た女性消防団だけにテレビ局、新聞社等のマスコミ関係者が出席しました。

新規社等のマスコミ関係者が殺到しました。

任命式では、荒町長があいさつ、中江草町消防団長が一人ひとりに辞令を交付。団員を代表して星百合子主任団員が忠実かつ公正に職務に励みます」と力強く宣誓。十人の団員は、紺の制服に帽子、白手袋、シヨルダーバックというきりつ

としたスタイルで決め、さつとデビューをしました。

女性消防団は、多様化する時代の中で女性の特性を活かし予防を中心とした活動と組織に新たな活力を吹き込むものと期待されています。団員は、九月二十六日、県消防学校で訓練を受け、十月十八日の秋の消防検閲式に参加します。

親しまれ、  
愛される団員に

きましたし、夫や家族の理解もありましたので、引き受けました。制服を着てみて、結婚前海上自衛隊に勤めていた頃を思い出しました。

県内で三番目、浜通りでは初めての女性消防団の第一期生ということで、責任の重さを感じています。女性消防団が地域に根づき、親しまれ、愛され、その存在をしっかりと認めてもらえるよう土台づくりをしたいと思っています。



石田さとみさん(高田)

女性消防団の話があつた時はちょっと迷いましたが、一番下の子が三歳になり少し手も離せるようになって

女性消防団の話があつた時はちょっと迷いましたが、一番下の子が三歳になり少し手も離せるようになって

## ●各投票所選挙結果表

投票所	有権者数	投票者数	投票率
農村環境改善センター	1,239人	874人	70.54%
岡公会堂	828	568	68.60
大戸浜公会堂	938	550	58.64
駒ヶ嶺公民館	1,279	918	71.77
菅谷公会堂	553	417	75.41
勤労青少年ホーム	963	627	65.11
作田公会堂	500	357	71.40
今泉公会堂	253	215	84.98
計	6,553	4,526	69.07

## 福島県知事選挙

# 佐藤栄佐久氏再選

投票率69.07%の低調

九月六日(日)に行われた福島県知事選挙の投票は、午前七時から町内八投票所で一斉に行われ、午後七時から農村環境改善センターで即日開票されました。その結果、投票率は六九・〇七%と前回より一七・〇一%下回りました。選挙は、私達の意志を反映させるために大切なものです。棄権することなく投票しましょう。

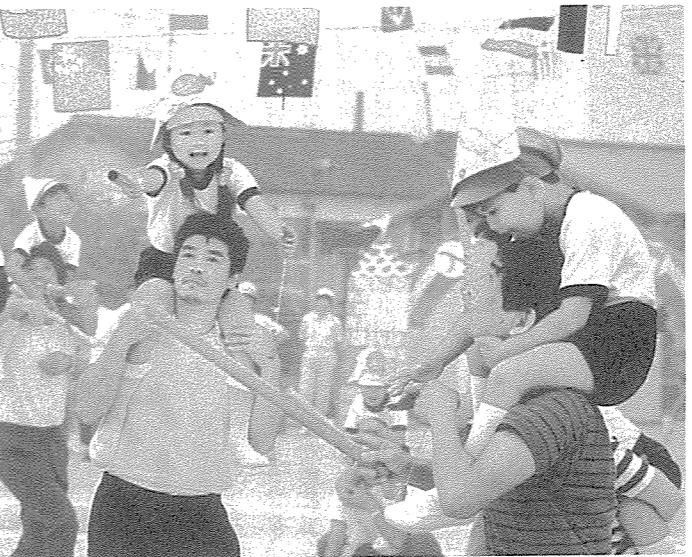
## ●町の選挙結果表

候補者名	得票数(票)
佐藤栄佐久	4,184
後藤勝彦	270
計	4,454

時から町内八投票所で一斉に行われ、午後七時から農村環境改善センターで即日開票されました。その結果、投票率は六九・〇七%と前回より一七・〇一%下回りました。選挙は、私達の意志を反映させるために大切なものです。棄権することなく投票しましょう。

## 4保育所運動会

# 爽やかな秋空に歓声



▲ 浜保育所名物、浜騎馬戦



▶ お母さんも一生懸命  
(福田保)



▶ 走れ・走れ!もうすぐゴール  
(新地保)



▲ ガンバレ・ガンバレ、紅白玉入れ  
(駒ヶ嶺保)

町内の四保育所の運動会が、九月十三日一斉に開かれ、親子共々楽しい一日を過ぎました。

当日は天候に恵まれ、早朝から我が子・孫の活躍を一日みようと大勢の家族が詰めかけました。会場では、家族の声援や子どもの元気な声がうるさいいっぱいにあふれていました。懸命に演技したり走るわが子を、ビデオや写真に収めようとする親の姿が目立ちました。



**荒町長が  
通産大臣表彰**

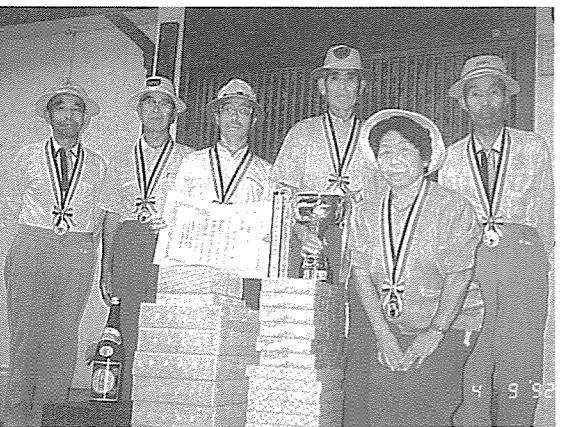
荒和英町長が平成4年度の電源立地促進功労者に選ばれ通産大臣表彰を受賞しました。8月19日には町、町議会、農協、漁協、商工会主催による祝賀会が農村環境改善センターで催され、約210人が出席。荒町長は「相馬地域開発では、72戸の地権者の皆さんのが移転をし協力してくれた。今回の受賞は地権者の皆さんをはじめ、町民の皆さんのご協力によるもので、町民を代表して表彰を受けたと考えてます。今後とも日本一の町づくりを目指していきたい」と感謝の気持ちを述べました。

## 飯坂温泉杯ゲートボール 駒北Bチームが優勝

第9回飯坂温泉杯親善ゲートボール大会が9月3・4日、福島市飯坂野球場で行われ、駒北Bチームが見事初優勝を勝ち取りました。大会には、県内外から108チームが参加、予選を突破した36チームにより行われた決勝トーナメントを勝ち抜いて108チームの頂点に輝きました。

出場選手は次のとおり。

▷高橋武雄、加藤静枝、角田研亮、小川政蔵、加藤末吉、斎藤ミチ子



## 町老ク連婦人部が ぞうきん1,800枚を寄贈

町老人クラブ連合会婦人部（片平トシ部長）が、ぞうきん1,800枚を町内各学校、保育所、役場、消防署、社会福祉協議会などへ寄贈しました。これは、部員たちが古いタオルなどを利用し縫い上げたもので、このほど代表8人が役場を訪れ、贈呈式が行われました。荒町長は「一枚一枚のぞうきんに皆さん的心が込められており大切に使っていきたい」と感謝の言葉を述べました。



## 新地町・山元町 剣道大会

第11回新地町・山元町親善少年剣道大会が9月23日青少年ホームで開催され、両町あわせて56人が参加しました。団体戦では、小学生の部、中学生男子・女子の部ともに新地町が勝利。試合終了後には、親睦会が行われ交流を深めました。個人戦の優勝者は次のとおり。  
△小学生の部 阿部光（新地町）△中学生の部 工藤芳明（新地町）△中生女子の部 佐山みどり（山元町）  
スポーツ少年団剣道部員を募集しております。希望者は新地公民館（☎622085）へ。



改築落成・観海堂創立120周年記念祝賀会が同日、農村環境改善センターに場所を変え盛大に行われ、関係者130人が出席し、大いに賑わいを見せていきました。

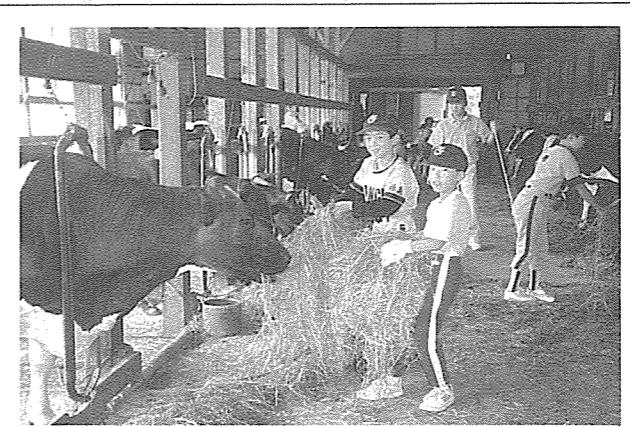


トピックスは、町内の話題をカメラリポートするコーナーです。みんなのまわりにある話題を、企画振興課（☎622-2111）までお寄せください。

## 新地小学校落成式

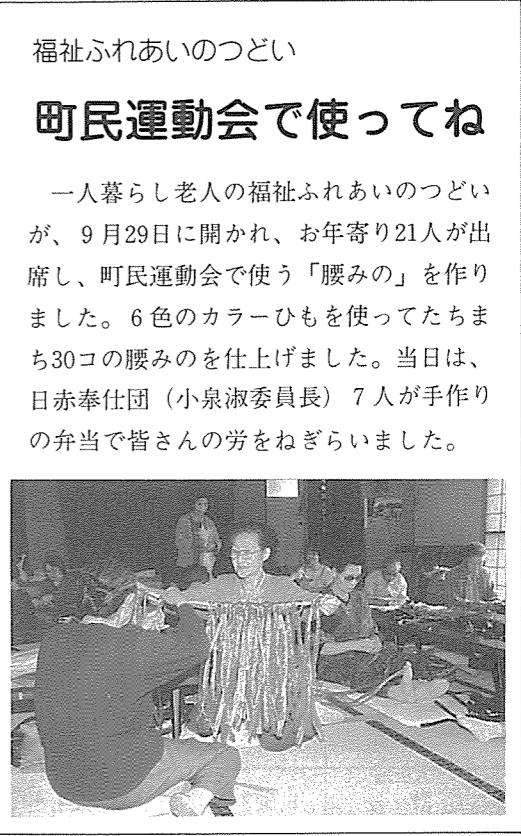
新地小学校校舎改築落成式が9月18日同小学校で行われました。荒町長が「児童の皆さんには新校舎で新たな心構えをもつて学習に励み、輝かしい未来に向けて羽ばたいてほしい」とあいさつ。用地協力者らに感謝状を贈りました。続いて福島大行政社会学部の境野健児教授が「人間的豊かさのある教育」と題して記念講演を行いました。

また、新地小PTA主催による新地小校舎



## 新地ブルーハリケーン 鹿狼牧場で一日体験

学校週5日制となってはじめての休みとなった9月12日に新地ブルーハリケーンの子どもたちが鹿狼牧場（加藤源司さん経営）を訪ね、牛に餌を与えたり、牛舎の掃除を行いました。たくさんの牛を目の前にして、初めての体験に子どもたちは、楽しそうに牛の世話をしていました。



## 福祉ふれあいのつどい

### 町民運動会で使ってね

一人暮らし老人の福祉ふれあいのつどいが、9月29日に開かれ、お年寄り21人が出席し、町民運動会で使う「腰みの」を作りました。6色のカラーひもを使ってたちまち30コの腰みのを仕上げました。当日は、日赤奉仕団（小泉淑委員長）7人が手作りの弁当で皆さんの労をねぎらいました。

# ふくしま駅伝 11月22日号砲

## 新地町チームに声援ください

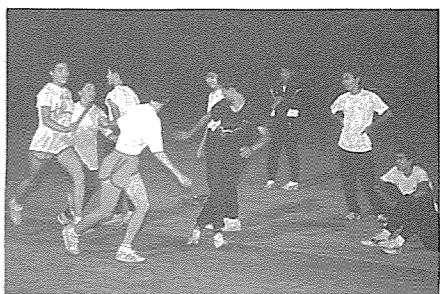
ふるさとのランナーがタスキをつないで、みちのく路を駆けぬける『第四回市町村対抗福島県縦断駅伝競争大会』が、十一月二十二日、白河総合運動公園をスタートし福島県庁まで十四区間、百一・七キロのコースで開かれます。

今年は、九十市町村中八十八市町村と過去最多のチームが参加します。

本町では、二十六人の強化選手を決め、健闘を誓う結団式を行いました。今回は、昨年に引き続き、中学、高校生主体の若いチーム編成で気心も十分わかっているだけにチームワークも抜群。五十嵐監督は「ふくしま駅伝は、年々各市町村とも力を入れて来てます。大会では、持てる力を十分に発揮し、昨年以上の成績を目指したい」と意欲を燃やしていました。

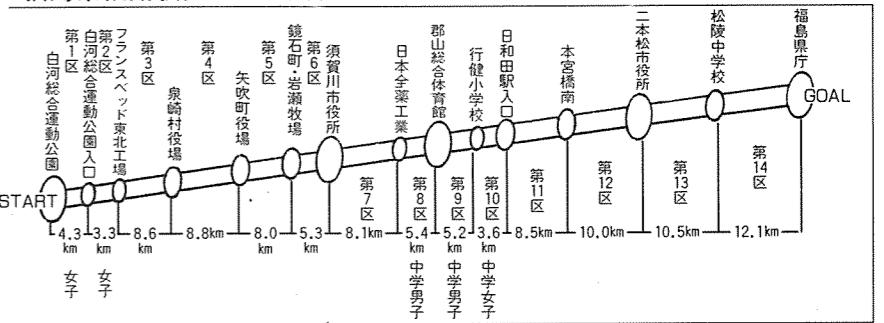
### ●ふくしま駅伝選手名 林 浩徳 早川義昭

区分	氏名	職場・学校
一般	竹沢 浩	イノテック工業
	小野 大作	ディビーエスエス
	遠藤 和孝	アルプス電気㈱
	吉田 栄一	アルプス電気㈱
高校生	高口 泰	アルプス電気㈱
	日下 審生	相馬高3年
	佐藤 武伸	相馬高3年
	佐藤 正和	相馬高1年
中学生	小野 和伸	相馬高1年
	佐藤 淳志	新地高1年
	加藤 敏和	新地高1年
	八巻 悅子	相馬女子高3年
中学生	伊藤恵美子	相馬女子高3年
	佐々木一幸	尚英中3年
	吉田 貴生	尚英中3年
	鈴木 寿裕	尚英中3年
中学生	石田 和之	尚英中3年
	寺島 宏明	尚英中3年
	遠藤 充	尚英中3年
	小野 義彦	尚英中3年
	目黒 梢	尚英中3年
	遠藤 琢哉	尚英中2年
	佐藤 知之	尚英中2年
	加藤 洋子	尚英中2年
	佐藤 由梨	尚英中2年
	三宅 幸恵	尚英中2年



▲ バトンの練習を繰り返す選手たち

### ●福島県縦断駅伝コース図(全101.7km)



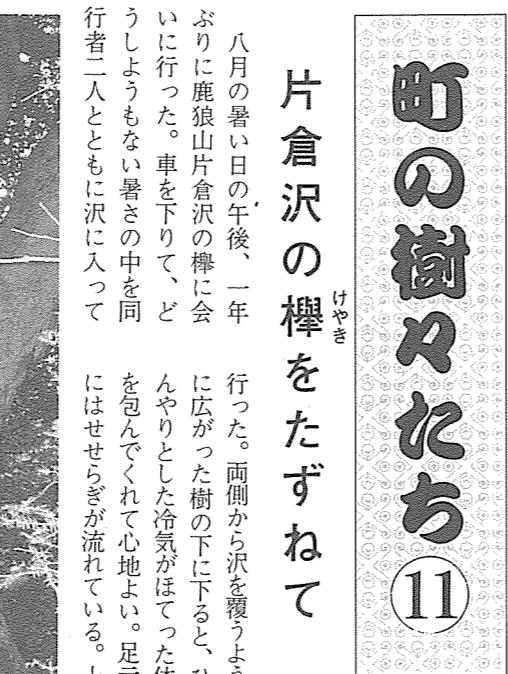
健 康 メ リ

## まだまだ低い 予防接種率

あなたの家のお子さんは、予防接種はどのでいどすませていますか？ まだ受けてないのがたくさんありますか？

予防接種法と予防接種法と結核予防法という法律で、予防接種の種類・年齢・時期などが決められています。その時期を過ぎてしまうと、役場で実施する予防接種は受けられなくなり、病院で料金を支払って個人的に受けれるようになってしまいます。

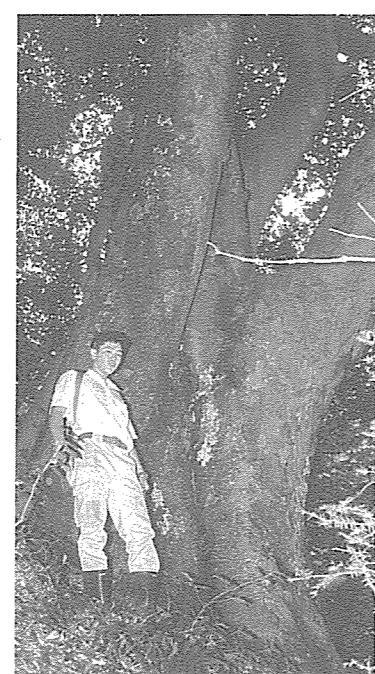
予防接種の接種状況ですが、日本脳炎(幼児期)、三種混合(百日咳ジフテリア・破傷風)、ボリオ(小児麻痺)、麻疹の昭和60年(平成2年度までの接種率は、原町管内六市町村の中でも、新地町の接種率は低いようです。特に、ボリ



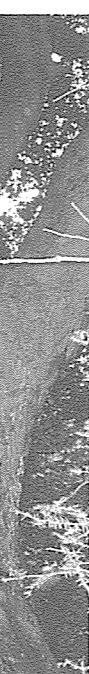
## 片倉沢の櫻をたずねて

八月の暑い日の午後、一年ぶりに鹿狼山片倉沢の櫻に会いに行つた。車を下りて、どうしようもない暑さの中を同行者二人とともに沢に入つて

行つた。両側から沢を覆うように広がつた樹の下に下ると、ひんやりとした冷気がほてつた体を包んでくれて心地よい。足元にはせせらぎが流れている。十

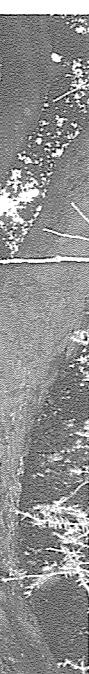


五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすように大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がつた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



一年振りに会う大櫻は初めて会つたときの驚きと興奮をして感動を再現して迎えてくれた。しばしの間見とれながら空に登つて行く迫力は、見者を圧倒してくる。

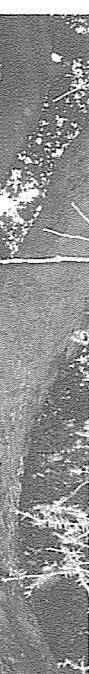
一年振りに会う大櫻は初めて会つたときの驚きと興奮をして感動を再現して迎えてくれた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



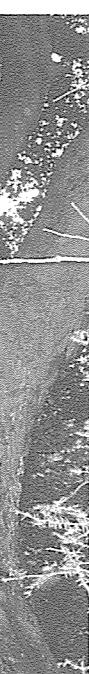
五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



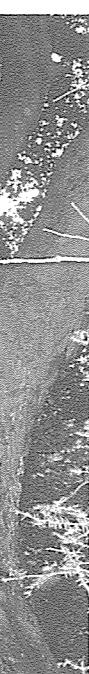
五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



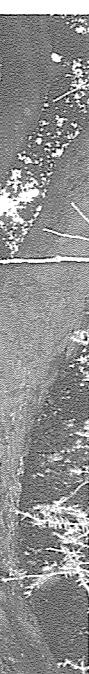
五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



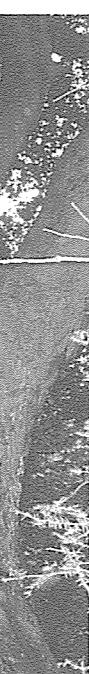
五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



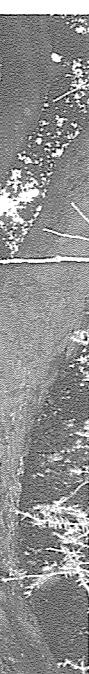
五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内

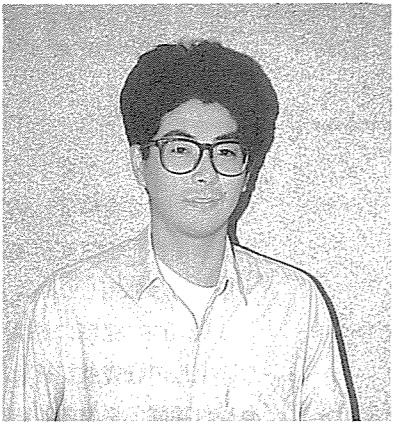


五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入つたことがないという山肌に立ち並ぶ樹木を透かして目的の櫻を目で追つた。ほどなく大櫻を見つけることができた。近づくと急斜面を覆いつくすようによく大地をつかんだ根張りがなんともすばらしい。そしてそこから立ち上がり始めた太い幹、途中から四本に別れ、休息をとり同行者とともに計測にかかる、幹回り六、一九メートル、高さはと見るが一十五メートル、高さはどう見ても町内



五年も登つたであろうか一年前の記憶をたどつて左手の斜面にとりついていった。傾斜がきつく、足元が危ない。斧が入

# 町民のひろば



佐藤茂文さん

(23歳・富倉)

頑張る  
スケル

## 一流の設計者になりたい

八苦していますが、将来は、みんながあつと驚くような製品を作りたいと思っています。仕事に対する意欲を話してくださいました。

今回登場の頑張るマン、佐藤さんはアルプス電気株に勤めて二年目、電気回路などの設計をしています。「設計者として駆け出したばかりなので今のところは余裕がなく四苦

が、初めはしかたなく入ったのですが、今では、みんな一生懸命やっているのを見るといつも熱くなってしまって、声を嗄らしながら応援していました。

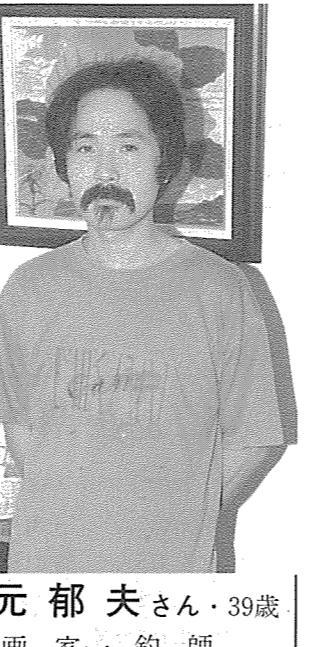
最後に結婚について尋ねると「同級生でもかなり結婚した人がいるし、周りでも次々と結婚している人がいるのですが、自分としては、まだ先どいた感じですね。」と答えが返ってきました。

現在、核家族が増えているなか、老人だけの一人暮らしの問題が浮かびあがいでいる。新地町においても人口約九千人中、六十五歳以上の一人暮らしの老人は七十七人に及び、老齢化人口率も十九%と高い値を示している。

状況を捕えるだけでなく、生涯学習の一貫と関連して、学校教育に非常に重要なことであ

## 絵描きの独り言

坂元郁夫さん



坂元郁夫さん・39歳  
画家・釣師

えつ？ 絵？ 絵つて何だろ。ぼくは絵をかいっている。どうして絵をかくのだろう。ぼくは、よくこんなことを考へながら、絵をかいている。子供はみんな絵をかくのに、大人になると、あんまり絵はかなくななる。絵は、米や野菜のように、直接食べれないけど、

状況を捕えるだけでなく、生涯学習の一貫と関連して、学校教育に非常に重要なことであ

れつ？ 絵？ 絵つて何だろ。ぼくは絵をかいっている。どうして絵をかくのだろう。動物は絵をかかないのに、どうして人間だけが絵をかくのだろう。約三万年前、旧石器時代、すでに人間は、絵をかきはじめている。本能かな？ 絵をかくということは、人間のもつ本能の一つかな？ そ

うたと思う。体験から学びとつたことを生かしながら、今後さらに頑張っていきたい。

何かのためになるのだろうか？ は、他よりチョット、その本能が強い人たちなのかな？ …。こんなことを考えながら、ぼくは日々、筆をはしらせていくのです。

最近、ぼくは、絵が心を写す鏡そのものに思えてなります。鏡そのものに思えてなりま

り。最近は、渓流釣りに凝っているそうで、自然の中でのんびりするのがストレス解消になるそうです。それと会社の応援団に入っているのです

せん。形、色あい、筆跡、その一つ一つに、作家の全生活がこめられているのです。作家は、絵をかきつけ、心を写し、それを伝えたいのです。心をさらけだした時、作家は、一つの自己満足、自己陶酔か

らぬけだし、自己確認ができるのです。そしてまた、本能のおもむくままに、また次の、自己満足、自己陶酔を求めて、絵をかきつづけるのです。

こんな作家の気持を、しっかり受けとめ、発表の機会を与えてくれた、町の関係の人たち、わざわざ足をはこんでくれた、おおぜいの人たちに、出品者の一人として感謝の気持ちでいっぱいです。あなたの心の扉をノックできたでしょうか？ この展覧会の芽がしつかり、この新地町に根づくことを願って、わたしたち作家は、次回の作品に、いそしみ、はげみたいと思っています。

もうそうです。

そんな佐藤さんの理想の女性のタイプはかわいくて、活発な人。少しうるさい人の方がよいとか。芸能人では、原田知世、和久井映見。

最後に結婚について尋ねると「同級生でもかなり結婚した人がいるし、周りでも次々と結婚している人がいるのですが、自分としては、まだ先どいた感じですね。」と答えが返ってきました。

## ホームヘルパー一日体験記

山縣啓子さん



山縣啓子さん・22歳  
新地小学校教諭・新林

現在、核家族が増えているなか、老人だけの一人暮らしの問題が浮かびあがいでいる。新地町においても人口約九千人中、六十五歳以上の一人暮らしの老人は七十七人に及び、老齢化人口率も十九%と高い値を示している。

この様な現状の中で、今回私は二軒の老人を訪ね、ホームヘルパーを一日体験することとなつた。

恥ずかしい話ではあるが、私はホームヘルパーの仕事が一体どういうものであるのか、実際に体験するまで知らなか

った。頭の中にはただ漠然と、その人のために世話をする等の労力的な仕事であろう。とうことが浮かんでいただけであった。確かに、本人がすることの出来ない掃除・洗濯等、労力的な内容の仕事を体験したのは事実である。しかし、それよりももっと重要なことがそこには隠されていた。

それは「心」である。相手を思いやり、勇気づけ、生きがいを与える「心」が隠されていたように思う。ホームヘルパーの斎藤さんは事実、老人に生きがいを与えていた。人は生きている限り一生が生きている限り一生が勉強である。特に、高齢化社会の現在、一人一人の老人が生きがいを持つて生活することは大切なことであろう。生きがい、つまり目的を持つて生活することは小学生に対しても通じることである。私が、「生きがい」を見つける水先案内人として、子供を導く手助けができれば、と思った。また、老人に対して見返りを求めて、本心から接した態度を常に忘れずに、子供達に対しても同様に接しなければならないと思った。

今回のホームヘルパー一日体験は、単に高齢化社会の現

た。頭の中にはただ漠然と、その人のために世話をする等の労力的な仕事であろう。とうことが浮かんでいただけであった。確かに、本人がすることの出来ない掃除・洗濯等、労力的な内容の仕事を体験したのは事実である。しかし、それよりもっと重要なことがそこには隠されていた。

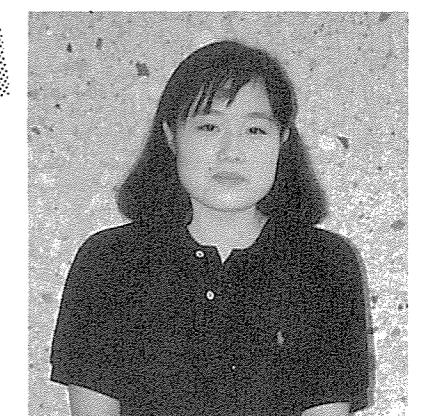
それは「心」である。相手を思いやり、勇気づけ、生きがいを与える「心」が隠されていたように思う。ホームヘルパーの斎藤さんは事実、老人に生きがいを与えていた。人は生きている限り一生が生きている限り一生が勉強である。特に、高齢化社会の現在、一人一人の老人が生きがいを持つて生活することは大切なことであろう。生きがい、つまり目的を持つて生活することは小学生に対しても通じることである。私が、「生きがい」を見つける水先案内人として、子供を導く手助けができれば、と思った。また、老人に対して見返りを求めて、本心から接した態度を常に忘れないで、子供達に対しても同様に接しなければならないと思った。

今回のホームヘルパー一日体験は、単に高齢化社会の現



今回は、新任教師研修の一環として、斎藤ゆき子ホームヘルパーと一人暮らし老人を訪問した山縣啓子先生。8月に開かれた『第一回現代の絵画展』の実行委員として活躍された地元作家坂元郁夫さんに投稿をお願いしました。  
(どんなことでも結構です。みなさんの声をどんどんお寄せください。)

さわやか 15



加藤佳良子さん(新地町)  
♥ S 46.10.23生・血液型 A B型・天秤座

